



平成28年度 LASBIM 論文発表会



□日時: 2/11(土)9:30~

□場所 5C317

□発表形式: 発表7分(UG3)10分(UG4), 15分(院生)質疑応答3分(UG3)5分(UG4および院生)

※発表者の入れ替えはスムーズに行えるようにしてください。

No.	Time	Name	Title
Session I : ミニ卒論の部			(座長: 研究生 西浦孝則)
1	9:30	土屋百茄	慣性センサと小型カメラを用いたヨットにおけるクルーのパンピング動作分析手法の提案
2	9:40	柿本修吾	バレーボールにおけるジャンプサーブのバイオメカニクス的研究 ー 打球の緩急がフォームに与える影響に着目してー
3	9:50	丸山 陸	バスケットボールのシュート動作における初心者と経験者の違い
4	10:00	森本泰介	サッカーにおけるゴールキーパーの準備動作がプレーにもたらす影響
5	10:10	波多野千尋	ラクロスのドロウ動作におけるバイオメカニクス的研究
6	10:20	肥後紗也加	ソフトテニスにおけるコース打分のバイオメカニクス的研究
7	10:30	肥尾明里	サッカーのインステップキックにおいてフォロースルー姿勢の違いがもたらす影響
8	10:40	佐多直人	カーブ走スタートにおけるレーンの違いによる影響
9	10:50	田沢俊介	ランニングの接地時の違いについて一下肢アライメントに着目してー
			休憩 (about 10 min)
Session II : 卒論の部①			(座長: DC2 大津卓也)
10	11:10	伊藤 泰	柔道の横巴投におけるバイオメカニクス的研究
11	11:25	山本幸紀	柔道の背負い投げに関するバイオメカニクス的研究 ~回避動作に着目して~
12	11:40	白井 仁	一流選手の標準動作を用いた改善点の教示が投動作に及ぼす影響
13	11:55	菅谷円美	弓道におけるバイオメカニクスの指導法の検討
			昼休憩 (about 60 min)
Session III : 卒論の部②			(座長: DC2 沼津直樹)
14	13:15	三戸雄生	ケンケン動作を伴う大内刈におけるバイオメカニクス的研究
15	13:30	城本真輔	やり投げのバイオメカニクス的研究 ~下肢動作に着目して~
16	13:45	成田恭平	サッカーにおけるジャンプヘッドシュートのバイオメカニクス的研究 ~ニアサイドとファーサイドへの打ち分けに着目して~
17	14:00	植松倫理	ポール湾曲局面における跳躍動作のバイオメカニクス的研究
			休憩 (about 10 min)
Session IV : 修論の部			(座長: MC1 太田映)
18	14:30	見邨康平	野球打撃動作のバットヘッドスピード獲得メカニズム
19	14:50	高見裕大	水上スキー競技ジャンプ種目におけるバイオメカニクス的研究
20	15:10	須藤真吾	短距離疾走動作の最大速度局面における遊脚の動力学的分析
21	15:30	木村健作	長距離走における足部アーチの変形に関する研究 -トレッドミルを用いた検討-
22	15:50	渡邊由佳	ヒール靴の足囲サイズの違いが歩容へ及ぼす影響
			休憩 (about 10 min)
Session IV : 博論の部			(座長: DC1 小松真二)
23	16:25	木下まどか	テコンドーのバイオメカニクス的研究 -前回蹴りの「素早さ」に着目して-
24	16:45	大島雄治	最大疾走速度局面におけるスプリント走のリカバリー動作のための三次元動力学

